

2020年度	学科・ コース	□ITスペシャリスト ■情報メディア □医療秘書		□技術 ■ビ実 ■イラスト・まんが	
後期					
授業科目名	課題演習			教員名	今村 佳典
対象学年	2	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	卒業後の進路決定（就職・進学）や、それに伴い自身が必要とする資格取得などの目標に対して、各々が目標・課題を設定し取り組む。				
2. 科目の到達目標	① 卒業後の進路決定 ② 目標資格の取得				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 進路状況・資格取得状況の把握と目標・課題設定 第2週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第3週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第4週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第5週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第6週 目標・課題の現状確認と修正 第7週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第8週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第9週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第10週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第11週 最終目標・課題設定 第12週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第13週 各自作業（適宜進捗確認とアドバイス） 第14週 最終状況の確認と卒業後（将来）の目標設定 第15週 （授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	出席率と授業態度			90%	
	課題目標達成率			10%	
				合計	100%
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	目標・課題については教員と相談し決定する。				

2020年度 後期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ピ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	デッサンⅡ			教員名	小島 智子
対象学年	2、3	授業数	2/週	授業形態	演習
1. 科目の概要	イラスト制作などの基礎となる物体・人体を観察し、描写する能力を養う 色彩を効果的に用いる技術を習得する				
2. 科目の 到達目標	①物体の形・明暗・質感を表現できる ②混色や色彩技法を理解する ③透視図法を理解し、背景を透明水彩で描く				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 静物デッサン① 第2週 静物デッサン② 第3週 静物デッサン③ 第4週 静物デッサン④ 第5週 静物デッサン⑤+透明水彩 第6週 人物クロッキー① 第7週 人物クロッキー② 第8週 静物デッサン⑥ 第9週 静物デッサン⑦ 第10週 静物デッサン⑧+透明水彩 第11週 人物クロッキー③ 第12週 人物クロッキー④ 第13週 背景+透明水彩① 第14週 背景+透明水彩② 第15週 期末試験（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	制作課題			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
			合計	100%	
5. テキスト	特定のテキストは使用せず、その都度必要な資料を用意				
6. 参考文献	「鉛筆で描く」「人物クロッキー」「水彩画リアルレッスン」(日貿出版社)				
7. 履修上の 留意事項	集中力の維持				

2020年度 後期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input checked="" type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input checked="" type="checkbox"/> ビ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	WEB 制作応用			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	対象学年	2
1. 科目の概要	前期に学習した基礎を元に、より実践的にスマートフォンと PC の両方を兼ね揃えたレスポンスサイトを wordpress で制作するための知識を取得する				
2. 科目の 到達目標	① wordpress を用いてスマートフォンと PC の両方を兼ね揃えたレスポンスサイト作成が出来るようになる ② インタラクティブな機能を備えたプラグインを駆使した見栄えのする Web サイト作成が出来るようになる				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 サイトを必要とする事業、会社を仮想起業する 第2週 仮想起業する事業の詳細を決定 第3週 仮想起業する事業の詳細を決定 第4週 仮想事業のサイトためのロゴタイプ、コンテンツを決定 第5週 サイトコンテンツをブラッシュアップ会議 第6週 Wordpress にてデータ制作 第7週 Wordpress にてデータ制作 第8週 Wordpress にてデータ制作 第9週 Wordpress にてデータ制作 第10週 Wordpress にてデータ制作 第11週 Wordpress にてデータ制作 第12週 Wordpress にてデータ制作 第13週 Wordpress にてデータ制作 第14週 サイト講評会 第15週 就職現場で求められる WEB 知識に関する講義				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	課題の制作評価			60%	
	課題に取り組む姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	グループによる制作のため遅刻、欠席は極力避け、やむを得ない場合は必ずグループに連絡すること。				

2020年度 後期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ピ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	デザイン表現演習			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	対象学年	2
1. 科目の概要	デザイナーやイラストレーター必携のソフトウェアである Adobe Illustrator、Adobe Photoshop を用いて様々な媒体のためのデザインをし、データを制作する。				
2. 科目の到達目標	Adobe Illustrator、Adobe Photoshop を自由に用いて、デザイン現場で通用するCGテクニックを身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 夏季課題の講評。 第2週 Photoshop を用いた映画タイトルを作成する 第3週 Photoshop を用いた映画タイトルを作成する 第4週 和装の歴史を紹介する展覧会の案内パンフレットのアイデア出し 第5週 資料を集め、CG加工する 第6週 アイデアスケッチに基づきパンフレットデザインデータ制作 第7週 アイデアスケッチに基づきパンフレットデザインデータ制作 第8週 パンフレットデザインデータ制作 第9週 パンフレットデザインの講評 第10週 新課題・テーマパークの交通広告概要説明 第11週 発想からサムネイルへ、企画書制作についてのレクチャー 第12週 サムネイル→ビジュアル・文字要素など構成要素の発想と制作 第13週 カンプ制作の継続 第14週 プレゼンテーションの実施 第15週 (授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行う小テストの評価			60%	
	授業中の態度			40%	
			合計	100%	
5. テキスト	「Illustrator、Photoshop 操作とデザインの教科書」(技術評論社)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	Illustrator、Photoshop の習得は、毎回の積み重ねによって成立する。また操作の反復練習により操作時間の短縮が可能になるので、授業以外の時間での操作練習を行うことが必要となる。				

2020年度 後期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ピ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	卒業制作			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	4/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	これまでに身につけた技術を最大限活用して、作品を仕上げ卒業制作とする。				
2. 科目の 到達目標	①就学中の集大成としてのデザイン品質の高い作品を作る。 ②共同制作によるコミュニケーション力を身につける。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 テーマ決定のための会議 第2週 取材のためのフィールドワーク 第3週 取材のためのフィールドワーク 第4週 取材のためのフィールドワーク 第5週 素材決定、役割分担会議 第6週 アイデアスケッチに基づきデザイン概要決定 第7週 役割に基づき制作 第8週 役割に基づき制作 第9週 役割に基づき制作 第10週 役割に基づき制作 第11週 役割に基づき制作 第12週 役割に基づき制作 第13週 ブラッシュアップ、出力 第14週 作品講評 第15週 (授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行う演習課題の評価			60%	
	講義の受講姿勢			40%	
				合計	100%
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	授業時間内に制作できない場合は演習課題を確実に仕上げるために、課外で時間を取り制作する必要あり。				

2020年度 後期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ビ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	まんが制作Ⅱ			教員名	平井 希
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	卒業制作に向けた漫画の制作、漫画メインで進めていく。				
2. 科目の 到達目標	① 卒業制作用の漫画の完成 ② まんが制作技術の向上				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 : 卒業制作で使用するストーリー漫画のネームの制作 第2週 : // 第3週 : // 第4週 : // 第5週 : 漫画制作 第6週 : // 第7週 : // 第8週 : // 第9週 : // 第10週 : // 第11週 : // 第12週 : // 第13週 : // 第14週 : // 第15週 : (授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	作品の提出率			20%	
	作品の技術的な完成度			50%	
出席日数・授業態度			30%		
			合計	100%	
5. テキスト					
6. 参考文献	実際の漫画本等				
7. 履修上の 留意事項					

2020年度 後期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> ITスペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input checked="" type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input checked="" type="checkbox"/> ビ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	ビジネス実務（後期）			教員名	平田 美歩
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	ビジネス文書の様々な決まりや型を学び、情報を正しく伝達することができる技術を身につける。さらに、社会で適切に EXCEL を活用した文書が作成できる、実践力や活用力を習得する。				
2. 科目の到達目標	①EXCEL の基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる。 ②適切に関数を活用し文書を作成できる。 ③目的に応じたビジネス文書を自ら作成できる。				
3. 科目の内容 （各週毎）	第1週： ビジネス文書の復習 第2週： 書式を付けた表の作成の習得 第3週： 計算式を活用した表の作成の習得 第4週： 関数を活用した表の作成の習得 第5週： グラフの作成の習得 第6週： 確認問題 第7週： データベースの基礎の習得 第8週： フィルターオプション等を活用したデータベースの習得 第9週： ピボットテーブルの基礎の習得 第10週： 3項目での集計、集計方法の変更等の習得 第11週： 見積書・納品書・請求書の作成 第12週： 家計簿の作成 第13週： 勤務表の作成 第14週： 来場者分析資料の作成 第15週： 販売状況分析資料の作成				
4. 成績評価基準 （内容・評価の観点・ウェイト等）	授業中に行う小テストの評価			30%	
	宿題・小レポートの評価			30%	
	定期試験の評価			40%	
	合計			100%	
5. テキスト	「実践ドリルで学ぶ Office 活用術」（noa 出版）				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	ビジネス実務は、毎回の積み重ねによって成立する。自己都合により遅刻・欠席した場合は、必ず補講等を受けることにより内容を把握しておくこと。				

2020年度 ----- 前期	学科・ コース	<input checked="" type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書	<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ピ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが		
授業科目名	ポートフォリオ制作		教員名	古郡 唯希	
対象学年	2	授業数	1/週	授業形態	演習
1. 科目の概要	いままでの作品や成果物をまとめた「ポートフォリオ」の制作に取り組む。				
2. 科目の 到達目標	①自分の強みを明らかにし、作品を通してその見せ方について検討する。 ②就活等に使うためのポートフォリオ（印刷・Web）を完成させる。				
3. 科目の内容 （各週毎）	第1週 インTRODクシヨン・ポートフォリオとはなにか 第2週 自分の強みについて考える、どんなデザイナーになりたいか 第3週 作品の棚卸しをする、掲載するものの選定 第4週 作品のブラッシュアップを行う（授業外でも行うこと） 第5週 作品のブラッシュアップを行う（授業外でも行うこと） 第6週 台割表の作成、ラフ作成 第7週 Illustrator または InDesign でのデザイン作業 第8週 Illustrator または InDesign でのデザイン作業 第9週 Illustrator または InDesign でのデザイン作業 第10週 Illustrator または InDesign でのデザイン作業 第11週 表紙・プロフィールについて考える 第12週 印刷・製本について検討する 第13週 Web ポートフォリオの作成（RESUME） 第14週 Web ポートフォリオの作成（RESUME） 第15週 提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 （内容・評価の観点・ウェイト等）	課題の提出				60%
	課題の完成度				40%
		合計		100%	
5. テキスト					
6. 参考文献	「デザイン・クリエイティブ業界を目指す人のためのポートフォリオ見本帳」 （MdN 編集部）				
7. 履修上の 留意事項	授業時間外でも適宜作業を行うこと。				

2020年度 前期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> ITスペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ピ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	色彩学Ⅱ			教員名	小島 智子
対象学年	2	授業数	2 /週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	デジタル、グラフィックなどの配色の意図を理解し、配色表現を身につける。				
2. 科目の 到達目標	①イラスト制作で配色理論、配色技法を活用できる。 ②色彩検定3級、2級の合格。 ③イラストコンテストなどでの入賞。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 検定対策：表色系 第2週 検定対策：色の科学 第3週 検定対策：色彩心理 第4週 検定対策：ファッション 第5週 検定対策：インテリア 第6週 検定対策：エクステリア 第7週 検定対策：色名 第8週 検定対策：模擬テスト-1 第9週 検定対策：模擬テスト-2 第10週 イラスト制作での配色 第11週 イラスト制作① 第12週 イラスト制作② 第13週 イラストコンテスト入賞作品の分析 第14週 イラスト制作③ 第15週 課題提出（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での色彩知識の理解度			60%	
	授業（配色課題）に取り組む姿勢			40%	
			合計	100%	
5. テキスト	「色彩検定公式テキスト3級」「色彩検定公式テキスト2級」「過去問題集」 (色彩検定協会)				
6. 参考文献	「デザインのバリエーションや代案をくださいといわれてもう悩まない本」 「構図の描画教室」 「GRANBLUE FANTASY GRAPHIC ARCHIVE」他				
7. 履修上の 留意事項	課題を制作するにあたって一定の時間内で完了できるように心がけたい				

2020年度 前期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療福祉		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> 基本 <input checked="" type="checkbox"/> CG <input checked="" type="checkbox"/> まんが <input type="checkbox"/> 医療 <input type="checkbox"/> 介護	
授業科目名	DTP 演習			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	DTP の歴史と仕組みに関する講義。二科会の課題制作を通して DTP データを正確に作り上げる。				
2. 科目の到達目標	印刷物ができあがるまでの流れと仕組みをソフト、ハード面から理解する。また、印刷に関わる様々な立場を知り、仕上がりまでの各段階でコミュニケーションの大切さを認識する。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 印刷用データ」の特徴を知る。「画像編」 第2週 印刷用データ」の特徴を知る。「イラストレーター編」 第3週 デジタル印刷のワークフロー 第4週 製版・印刷機の種類と製本と丁付 第5週 「二科会課題ポスター」コンセプトについてのディスカッション 第6週 「二科会課題ポスター」制作 2 案 第7週 「二科会課題ポスター」制作 2 案 第8週 「二科会課題ポスター」制作 2 案 第9週 「二科会課題ポスター」制作 2 案 第10週 「二科会課題ポスター」制作 2 案 第11週 「二科会課題ポスター」制作 2 案 第12週 「二科会課題ポスター」制作 2 案 第13週 ポスター出力とパネル張り 第14週 完成したポスターのプレゼンテーション 第15週				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	制作物の評価			60%	
	授業態度の評価			40%	
			合計	100%	
5. テキスト					
6. 参考文献	「DTP 印刷スーパーしくみ辞典」(ポーンデジタル出版事業部)				
7. 履修上の留意事項	課題を締め切りまでに仕上げるために授業時間外の演習が必要になる可能性あり。				

2020年度 前期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input checked="" type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input checked="" type="checkbox"/> 基本 <input checked="" type="checkbox"/> CG <input checked="" type="checkbox"/> まんが	
授業科目名	Web 制作応用			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	HTML と CSS の理解を確実にする。近年企業サイト制作に広く用いられるようになった CMS の中でも、もっとも多く用いられる WordPress の概要と仕組みを演習をしながら理解する。				
2. 科目の到達目標	サイトの編集を自由に行えるようにする。 WordPress のテンプレートを用いて企業サイトを作成できる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 HTML と CSS の復習 第2週 HTML と CSS の復習。TOP ページの作成。 第3週 WordPres の概要、ローカル環境に WordPres をインストール 第4週 投稿ページの作成、メニュー作成 第5週 ウィジェットの利用、テーマの変更 第6週 プラグインの利用 1 第7週 プラグインの利用 2 第8週 ギャラリーページ、フォームの作成 第9週 固定ページ作成 第10週 固定ページにより課題サイトを作成する。 第11週 固定ページにより課題サイトを作成する。 第12週 固定ページにより課題サイトを作成する。 第13週 固定ページにより課題サイトを作成する。 第14週 固定ページにより課題サイトを作成する。 第15週				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行う演習における理解度			50%	
	授業中の態度			50%	
				合計	100%
5. テキスト	「WordPress 導入とサイト制作の教科書」(技術評論社)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	一度講義を休むと授業進行についていけなくなるため講習時には遅刻、欠席をしないように注意すること。				

2020年度 前期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> ITスペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> 基本 <input checked="" type="checkbox"/> CG・まんが	
授業科目名	デザイン表現演習			教員名	曾我 政年
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	演習
1. 科目の概要	制作現場で使われるデザインのテクニックを学び実際の作品に反映する				
2. 科目の 到達目標	デザイン制作の実践を通して 現場での即戦力となる技術と知識を身につける				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 春休みの課題のプレゼンテーション 第2週 春休みの課題をデータ作成 第3週 春休みの課題をデータ作成 第4週 「二科会課題ポスター」についてのディスカッション 第5週 「二科会課題ポスター」制作 2案 第6週 「二科会課題ポスター」制作 2案 第7週 「二科会課題ポスター」制作 2案 第8週 「二科会課題ポスター」制作 2案 第9週 「二科会課題ポスター」制作 2案 第10週 「二科会課題ポスター」制作 2案 第11週 「二科会課題ポスター」制作 2案 第12週 「二科会課題ポスター」ブラッシュアップ 第13週 夏休みの課題ディスカッション 第14週 夏休みの課題ラフ案制作 第15週				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	制作物の評価			60%	
	授業態度の評価			40%	
			合計	100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	課題を締め切りまでに仕上げるために授業時間外の演習が必要になる可能性あり。				

2020年度 ----- 前期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ビ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	まんが制作Ⅱ			教員名	平井 希
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	原作学・漫画基礎を活かしたストーリー漫画を完成させる。				
2. 科目の 到達目標	① 短編～長編のストーリー漫画を完成させる ② 出版社への持ち込みや投稿を視野に入れた完成度を目指す				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 : プロット製作 (1～3 週程) 第2週 : 第3週 : 第4週 : ネーム製作 (4～9 週程) 第5週 : 第6週 : 第7週 : 第8週 : クリップスタジオによる漫画製作 第9週 : (下書きは 14 週×切、途中修正指示あり) 第10週 : 第11週 : ※プロットとネームの段階でじっくり構成を考えて 第12週 : クオリティを上げていく。 第13週 : プロットとネームの最終的な締め切りは 10 週を目処 第14週 : ※個人の制作スピードによって変動 第15週 : (授業は第 14 週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウエイト等)	作品の提出			50%	
	作品のクオリティ			30%	
出席・授業態度			20%		
			合計	100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項					

2020年度 前期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> ITスペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input checked="" type="checkbox"/> 医療秘書		<input checked="" type="checkbox"/> 技術 <input checked="" type="checkbox"/> 基本 <input checked="" type="checkbox"/> CG <input checked="" type="checkbox"/> まんが	
授業科目名	ビジネス実務			教員名	平田 美歩
対象学年	2	授業数	2/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	ビジネス文書の様々な決まりや型を学び、情報を正しく伝達することができる技術を身につける。さらに、社会で必要となる適切な文書が作成できる、実践力や活用力を習得する。				
2. 科目の到達目標	①Wordの基本的な機能の使い方を理解し、効率的な作業ができる。 ②社内文書、社外文書、ビジネスメールを理解できる。 ③目的に応じたビジネス文書を自ら作成できる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 ビジネス文書の必要性についての理解 第2週 社内文書と社外文書の特徴の理解 第3週 ビジネスメールの特徴の理解 第4週 ビジネスメールの書き方の習得 第5週 社外文書の書き方の習得 第6週 社内文書の書き方の習得 第7週 フォントの変更、タブの設定、インデントの設定の習得 第8週 表の作成、表の詳細設定の習得 第9週 表を用いたビジネス文書の作成の習得 第10週 ワードアート、画像の挿入方法の習得 第11週 地図の作成の習得 第12週 チラシ作成の習得 第13週 レポートの作成方法の習得・報告書の作成の習得 第14週 案内文書の作成の習得 第15週 (授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行う小テストの評価			30%	
	宿題・小レポートの評価			30%	
定期試験の評価			40%		
			合計	100%	
5. テキスト	「実践ドリルで学ぶ Office 活用術」(noa 出版)				
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	ビジネス実務は、毎回の積み重ねによって成立する。自己都合により遅刻・欠席した場合は、必ず補講等を受けることにより内容を把握しておくこと。				

2020年度 後期	学科・ コース	<input checked="" type="checkbox"/> ITスペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ビ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	卒業制作（デザイン系）			教員名	古郡 唯希
対象学年	2・3	授業数	2/週	授業形態	演習
1. 科目の概要	卒業制作展に向けての作品制作を行う。 教員の指示に従い、展示会に間に合うよう課題に取り組む。				
2. 科目の 到達目標	① 本校で学んできたことを最大限活かし、作品制作を行う。 ② 教員の指示に従いながら、自主的に作業を進め展示計画を立てる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週：制作テーマ選定 第2週：制作テーマ選定 第3週：制作テーマ選定 第4週：制作テーマ選定 第5週：各自作業（適宜進捗確認） 第6週：各自作業（適宜進捗確認） 第7週：中間発表 第8週：各自作業（適宜進捗確認） 第9週：各自作業（適宜進捗確認） 第10週：各自作業（適宜進捗確認） 第11週：各自作業（適宜進捗確認） 第12週：卒業制作展準備 第13週：卒業制作展準備 第14週：卒業制作展準備 第15週：（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	展示会の作品評価			100%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の 留意事項	それぞれの課題の内容については各教員と相談し決定する。				

2020年度	学科・ コース	■IT スペシャリスト		■技術 ■基本 ■CG ■まんが	
前期		■情報メディア			
	■医療秘書				
授業科目名	キャリアガイダンスⅡ			教員名	磯輪 吉宏
対象学年	2・3	授業数	1/週	授業形態	講義・演習
1. 科目の概要	自分を知り、今後の人生設計を行うため、自己分析や自己理解を深める。 また、就職活動に必要な履歴書作成や模擬面接を通じて、自己表現力やコミュニケーション力を鍛える。				
2. 科目の到達目標	①自己の将来像を明確にし、希望の進路を実現する。 ②履歴書の作成、面接の受け答えができる。 ③適切な態度・的確な言葉で自己を表現できる。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 就職活動の進め方の概要理解 第2週 働く意義、求められる資質の理解 第3週 求人票の見方、応募書類等の概要理解 第4週 自己理解、自分の特徴の理解 第5週 業種と職種の理解 第6週 履歴書の書き方 第7週 履歴書の作成（基本情報、学歴の書き方） 第8週 履歴書の作成（自己PR、特技等の書き方） 第9週 面接試験の概要理解 第10週 面接試験での敬語の使いかたの理解 第11週 面接試験での答えかたのコツの理解 第12週 面接試験での話しかたの理解 第13週 模擬面接（グループ面接練習） 第14週 模擬面接（個人面接練習） 第15週 模擬面接（個人面接練習）（授業は第14週まで）				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中に行うグループワーク評価			30%	
	就職活動の評価			30%	
	課題提出の評価			40%	
	合計			100%	
5. テキスト					
6. 参考文献					
7. 履修上の留意事項	キャリアガイダンスⅡは、毎回の積み重ねによって成立する。自己都合により遅刻・欠席した場合は、必ず補講等を受けることにより内容を把握しておくこと。				

2020年度 前期	学科・ コース	<input type="checkbox"/> IT スペシャリスト <input checked="" type="checkbox"/> 情報メディア <input type="checkbox"/> 医療秘書		<input type="checkbox"/> 技術 <input type="checkbox"/> ピ実 <input checked="" type="checkbox"/> イラスト・まんが	
授業科目名	デッサンⅡ・Ⅲ			教員名	小島 智子
対象学年	2・3	授業数	2/週	授業形態	演習
1. 科目の概要	イラスト制作やデザイン制作の基礎となる物体・人体を観察する能力を養う。色彩を効果的に用いる技術を習得する。				
2. 科目の到達目標	①物体の形・明暗・質感を表現できる。 ②混色や色彩技法を理解する。				
3. 科目の内容 (各週毎)	第1週 透明水彩絵の具の特徴について 第2週 混色して色をつくる 第3週 静物を描く① 第4週 静物を描く② 第5週 静物デッサン①+人物クロッキー① 第6週 静物を描く③ 第7週 静物を描く④ 第8週 静物デッサン②+人物クロッキー② 第9週 背景を描く① 第10週 背景を描く② 第11週 静物デッサン③+人物クロッキー③ 第12週 背景を描く③ 第13週 カラーイラスト 第14週 静物デッサン④+人物クロッキー④ 第15週 (授業は第14週まで)				
4. 成績評価基準 (内容・評価の観点・ウェイト等)	授業中での制作課題の評価			60%	
	授業に取り組む姿勢			40%	
			合計	100%	
5. テキスト	特定のテキストは使用せず、講師が課題ごとに資料を用意				
6. 参考文献	「水彩画プロの裏ワザ」(講談社) 「水彩画リアルレッスン」(日貿出版社)				
7. 履修上の留意事項	課題を制作するにあたって一定の時間内で完了できるように心がけたい				